

令和8年度の寄附募集事業一覧

No	寄附対象事業	事業概要	寄附募集額
1	青森市しごと創造戦略推進事業	産学金官が連携して新たに取り組む共創プロジェクトの事業化に向け、「あおり未来共創ラボ」での課題検討や企画立案を経て、実証実験などに取り組むとともに、洋上風力発電関連産業の集積と地元企業の参入に向けた取組を実施します。	3,382万円
2	新規就農総合支援事業	新規就農者の確保・育成を図るため、新規就農者に、経営開始後3年目までの経営資金や設備投資等を支援することに加え、新たに、市独自の支援策として、経営開始後4、5年目における経営の省力化・効率化等の取組を実施します。	650万円
3	空き店舗等リノベーション支援事業	商店街の空き店舗等への出店支援を継続するとともに、好調に推移するインバウンドなど、観光客の宿泊需要の獲得に向け、青森駅周辺地区の空き店舗及び空き家へ簡易宿所を整備する事業者等を支援します。	590万円
4	地域企業ビジネス支援拠点運営事業	青森商工会議所などと連携し、起業・創業から経営までを一貫して支援する相談窓口「AOMORI STARTUP CENTER」の運営に加え、第二創業に向けた伴走支援や小学生から大学生までを対象としたアントレプレナーシップ教育を実施します。	5,590万円
5	「みなとまち・あおり誕生400年」推進事業	「みなとまち・あおり誕生400年」を締めくくる年として、令和8年の「青森まちづくり400年」を迎えるにあたり、これまで育んだ文化・伝統・歴史を次の世代に継承するため、将棋名人戦や記念碑除幕式などの官民が一体となった記念イベント等を実施します。	4,919万円
6	地域資源活用支援事業	農林水産物の販売促進、観光誘客や地域経済の活性化を図るため、りんご箱1つから参加できる多様性に満ちた「青森港 暮らしのマルシェ」を昨年度に続き実施します。	1,518万円
7	外国人観光客誘客促進事業	東北6市と連携し海外での誘客プロモーションを実施するほか、本市の歴史・文化等を紹介するインバウンド向け観光ガイドを育成する「AOMORI外国語ガイド塾」を運営するとともに、「地域通訳案内士制度」の県内初導入を目指します。	2,516万円
8	青森市ホタテガイ生産力強化支援事業	令和7年のホタテガイへい死被害により、令和8年以降の漁業者の大幅な収入減少が見込まれるため、ホタテガイ養殖の継続等に必要経費を支援します。	209万円
9	港湾整備事業(国直轄事業負担金)	青森港を利用する船舶の物資輸送の増加や物資流通の拠点としての港湾施設を整備拡充することにより、本市の産業経済を発展を目指します。	4,780万円
10	浪岡フードハレイ推進事業	「食」の領域での新たな事業創造拠点となる「浪岡フードハレイ」を形成し、優れた農産物の生産力の強化をはじめ、特産物の商品化、販売力強化を図り、地域振興を図ります。	146万円
11	青森ねぶた派遣事業	東日本大震災における被災者の鎮魂と被災地の復興を目的に、東北6市の6祭りが一室に集う「東北絆まつり」や、「GREEN×EXPO2027」に青森ねぶたを派遣します。	953万円
12	5歳児健康診査事業	発達障害をはじめとするこどもの発達特性を早期に把握し、就学を控えたこどもが適切な支援につながるような、5歳児を対象とする健康診査を公費負担により実施します。	128万円
13	産後ケア事業	産後1年未満の母子に対し、心身のケアや育児等の支援を行う産後ケアの宿泊型とデイサービス型の実施場所に助産院を追加します。	107万円
14	RSウイルス感染症予防接種事業	生まれてくる子どものRSウイルスによる呼吸器感染症を予防するため、妊婦を対象とするRSウイルス感染症の予防接種を公費負担により実施します。	3,233万円
15	夜間中学設置事業	県内初の公立夜間中学を古川小学校内に設置(令和9年4月)するため、改修工事及び開設準備を実施します。	198万円
16	第80回国民スポーツ大会開催事務	スポーツによる地域活性化を図り、第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおり国スポ」において、陸上競技、水泳、テニスなど14競技の競技会を開催します。	11億8,475万円
17	スポーツ施設機能整備事業	スポーツ人口の増加に向け、市民誰もがスポーツに親しめる環境づくりを進めるため、社会環境の変化や市民ニーズなどに応じたスポーツ施設の機能整備を行います。令和8年度は、(仮称)新青森市屋内グラウンド整備に係る委託を実施します。	1,651万円
18	スポーツコミッション青森推進事業	本市でのJリーグクラブの夏季キャンプ誘致をはじめとしたスポーツツーリズムの推進など、スポーツを通じた交流促進事業等を実施します。	1,267万円

令和8年度の寄附募集事業一覧

No	寄附対象事業	事業概要	寄附募集額
19	AOMORI NEBUCO FESTIVAL開催事業	水、炎、動物、剣、衣、装飾、文様の表現など、ねぶたの技法を用いた作品「NEBUCO」の展示を中心に、ねぶた師の創造性と技術に光を当てたアートフェスティバル(AOMORI NEBUCO2026(仮))を開催します。	457万円
20	高齢者補聴器購入費助成事業	加齢により聴力が低下した高齢者の積極的な社会参加の促進とともに、認知症やフレイルの進行予防の一助とするため、補聴器の購入に要する費用の一部を公費負担により実施します。	868万円
21	男女共同参画社会形成促進事業	女性が本市で働き続けることを選択できる環境づくりの取組を促進するため、「働く女性ネットワーク」の活動を継続し、一般財団法人日本女性財団等と連携しながら、女性のウェルビーイングの推進や女性リーダーの育成を支援します。	333万円
22	ツキノワグマ対策事業	市街地でのクマ出没増加の対策や緊急銃猟に係る体制を強化するため、国のクマ被害対策パッケージに基づく国の補正予算を活用して、ガバメントハンターの雇用や緊急銃猟体制整備、青森公立大学への電気柵の設置などのツキノワグマ対策を実施します。	627万円
23	通信施設・設備等整備事業	夜間休日等に津波等が発生した場合にも市民が指定緊急避難場所に避難できるよう、遠隔でキーボックスの解錠及び状態監視ができるキーボックス自動解錠システムを30施設に導入します。	1,824万円
24	教職員の働き方改革におけるDX推進事業	AI型ドリル教材とCBT化されたテストを活用することにより、CBT化への対応のほか、単元テストやまとめテスト(中学校の定期テスト等)の作成、印刷、採点業務の負担軽減、子どもの学習状況を把握し、指導、評価に役立てる等、教職員の働き方改革に資するよう支援します。	341万円
25	民生委員児童委員活動支援事業	民生委員の負担軽減と担い手不足解消を目的として民生委員協力員を配置し、その活動を支援します。	42万円
26	青森操車場跡地周辺整備推進事業	青森操車場跡地への新駅整備の検討に向けた基礎資料とするため、県と連携して需要予測等調査を実施します。	1,048万円
27	本町一丁目2番地区第一種市街地再開発事業	にぎわいのある空間を形成し、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図る市街地再開発事業を支援します。	4,649万円
28	棟方志功記念館リニューアル事業 (松原地区まちづくり推進事業)	棟方志功記念館建物の利活用に向け、子どもを中心とした市民・観光客に「5つの学び(志功を観る、志功を知る、志功を体験する、わだは志功になる、志功を想う)」を提供するリノベーション等に係る設計業務を実施します。	1,123万円
29	福祉館改築事業	老朽化の進んだ福祉館について、造道福祉館及び桜川福祉館の建設工事を進めるとともに、新たに佃福祉館の設計に着手します。	5,875万円
30	青森市斎場建替事業	プライバシー保護の観点から遺族控室や告別室兼収骨室を増設するほか、キッズルームや授乳室を導入するなど、ご遺族や会葬者に配慮した施設として、令和8年10月から供用開始します。	3億1,177万円
31	ごみの適正処理対策事業	本市が新たに浪岡地区の家庭ごみ(資源ごみ・可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ)の収集運搬業務委託及び処理を実施するとともに、破碎選別処理施設において、リチウムイオン電池等に起因する火災の発生やそれに伴うごみ処理の停滞を防止するため、不燃ごみの手選別工程を実施します。	8億6,138万円
32	スマートシティ推進事業	地域の産学官が連携する「スマートシティ青森推進協議会(令和8年1月19日設立)」を中心としたデジタル技術を活用した地域課題の解決やまちの魅力の向上に向けた実証実験などを実施します。	1,306万円
33	デジタルサービス構築事業	マイナンバーカードと連携し、確実かつ安全に通知を届ける「デジタル郵便サービス」や、オンライン上で施設の空き状況確認・予約が可能な「公共施設予約システム」を新たに導入するほか、令和6年10月に開始した「書かない窓口」の対象を拡大します。	470万円
34	スマートオフィス推進事業	青森市自治体DX推進方針に基づき、生成AIやローコード・ノーコードツール等のデジタルツールを活用し、行政のデジタル化を推進します。	1,984万円